

絵日記リレー

Class _____ No. _____ Name _____

技能・形態・時間	書く(物語) グループ(4人) 5分
この帯のねらい	先生の見せた1枚の絵(場面イラスト)について、グループで1文ずつ交代しながら4文の物語を作る。前の文を受けて話を進める「つなげて書く」力の帯。

やり方 毎回この流れ(先生の英語の合図で始まる)

- 1 Look at today's picture.
先生が絵(教科書の挿絵・写真でOK)を提示
- 2 Player 1, write the first sentence.
1人目が場面の説明を1文(A boy is running in the park.)
- 3 Pass and continue the story, one sentence each.
紙を回して1文ずつ物語を続ける(と、そのとき…!)
- 4 Team 4, write the ending. Read it aloud!
4人目がオチをつけて完成→グループで音読

ルール

- ・前の文と必ずつながること(読み返してから書く)
- ・新キャラ登場は1話に1人まで(話の迷子防止)
- ・オチ担当は最後の1文で「気持ち」か「セリフ」を入れる

きろく やるたびに記録しよう(のびていく自分が見える)

回	日付	完成した物語の文数	ひとこと(できたこと・次の目標)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

☆レベルアップ！ 今週の文法しぼり(過去形の週: 全文過去形＝昔話モード)が単元練習になる。よくできた物語は翌日のキーワード・キャッチ(聞く帯)の素材に――先生が読み上げてクラスがキーワードを拾う。作品がたまったら学級文庫の「リレー物語集」に。

先生へ(この帯活動の運用)

物語のリレー書きは、接続の意識(and / then / but / suddenly)を自然に要求する書く帯。1枚の絵という共通の土台があるので、書けない子も「絵に見えるもの」から1文出せる。オチ担当のプレッシャーはグループでローテーション。文法の誤りはここでは直さず、輝く1文を拾って全体で音読するのが運用のコツ。